

| レース名 | 斤量 | クラス  | コース | 距離     | 馬場  | レース質 | 荒れ度 | 自信度 |
|------|----|------|-----|--------|-----|------|-----|-----|
| 阪急杯  | 別定 | GIII | 阪神  | 芝1400m | 良想定 | 平坦   | 中荒れ | E   |

| 枠番 | 名前        | 騎手  | 父            | 父系統       | 母父             | 母父系統      | 斤量 | 能力 | コース | 馬場 | 血統 | 展開 | 総合 | 人気 | 印  | 結果 |
|----|-----------|-----|--------------|-----------|----------------|-----------|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | メイケイダイハード | 松若  | ハードスバン       | ダンジグ      | キングカメハメハ       | キングマンボ    | 56 | C  | A   | B  | B  | B  | B  | 11 | ☆  |    |
| 2  | ダノンファンタジー | 川田  | ディーブインパクト    | ディーブインパクト | Not For Sale   | グレイソヴリン   | 55 | B  | A   | A  | B  | A  | A  | 1  | ◎  |    |
| 3  | カトジ       | 武豊  | ディーブインパクト    | ディーブインパクト | ホワイتمズル        | リファール     | 57 | C  | C   | D  | C  | D  | D  | 5  | 消  |    |
| 4  | ロードアクア    | 田中健 | ロードカナロア      | キングマンボ    | ダイワメジャー        | サンデーサイレンス | 56 | D  | D   | C  | A  | D  | D  | 13 | 消  |    |
| 5  | メイショウチタン  | 幸   | ロードカナロア      | キングマンボ    | マイネルラヴ         | ミスターオブザ   | 56 | D  | B   | B  | A  | D  | D  | 9  | 消  |    |
| 6  | ミッキーブリランテ | 和田竜 | ディーブリランテ     | ディーブインパクト | Dansili        | デインヒル     | 56 | C  | B   | C  | B  | C  | C  | 8  | △5 |    |
| 7  | クリノガウディー  | 岩田望 | スクリーンヒーロー    | ロベルト      | ディアブロ          | ヘイロー      | 56 | B  | C   | C  | C  | C  | C  | 4  | △4 |    |
| 8  | レシステンシア   | 北村友 | ダイワメジャー      | サンデーサイレンス | Lizard Island  | ダンジグ      | 54 | A  | B   | A  | B  | B  | B  | 3  | ○  |    |
| 9  | タマモメイトウ   | 古川  | エイシンフラッシュ    | キングマンボ    | メジロライアン        | ノーザンテースト  | 56 | E  | E   | D  | C  | E  | E  | 17 | 消  |    |
| 10 | インディチャンプ  | 福永  | ステイゴールド      | ステイゴールド   | キングカメハメハ       | キングマンボ    | 57 | A  | C   | B  | C  | B  | B  | 2  | ▲  |    |
| 11 | ザイツィンガー   | 園分恭 | ドリームジャーニー    | ステイゴールド   | クロフネ           | グレイジーゼント  | 56 | D  | D   | D  | C  | E  | E  | 12 | 消  |    |
| 12 | コンパウンダー   | 吉田隼 | アドマイヤムーン     | ミスターオブザ   | Manduro        | ブランドフォード  | 56 | E  | D   | D  | C  | D  | E  | 15 | 消  |    |
| 13 | ジャンダルム    | 萩野極 | Kitten s Joy | サドラーズウエルズ | Sunday Silence | サンデーサイレンス | 56 | C  | B   | C  | C  | B  | C  | 7  | △1 |    |
| 14 | トライン      | 池添  | ディーブインパクト    | ディーブインパクト | Kingmambo      | キングマンボ    | 56 | C  | B   | C  | C  | B  | C  | 6  | △2 |    |
| 15 | ブラックムーン   | 藤井勲 | アドマイヤムーン     | ミスターオブザ   | ジェネラス          | エジンスキー    | 56 | E  | C   | D  | C  | E  | E  | 16 | 消  |    |
| 16 | メイショウキョウジ | 酒井  | ダイワメジャー      | サンデーサイレンス | Kris S.        | ロベルト      | 56 | D  | D   | C  | B  | D  | D  | 14 | 消  |    |
| 17 | ベストアクター   | 団野  | ディーブインパクト    | ディーブインパクト | クロフネ           | グレイジーゼント  | 56 | C  | B   | C  | B  | C  | C  | 10 | △3 |    |
|    |           |     |              |           |                |           |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |

※評価はこのレース中の相対評価になります

| PREVIEW                                                                                                                                                                                                                         |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スタートして平坦から下り坂になるコースレイアウトのため、この条件は非常にテンのラップが速くなりやすい。より距離が短い阪神芝1200mよりもテンのラップが速くなることはザラですし、その上で前半飛ばした分で最後の急坂部分で上がりがかって消耗戦になるのが特徴。競馬ファンが考える芝1400mのイメージに最も近い条件と言って良いんじゃないだろうか。                                                      |
| 前半から中盤部分にかけてラップが緩むところがないので、途中で息を入れなきゃいけない馬にとっては厳しい舞台。ワンペースですずっとスピードを維持できて、なおかつ溜めが効いて最後にグッと急坂で差し込んでくれるような馬が有利な舞台です。そんなイメージで突っ込んできそうな馬を狙えばいいんじゃないだろうか。                                                                            |
| ここは人気でも◎ <b>ダノンファンタジー</b> が堅そうなイメージ。前走は1400mへの距離短縮で一変すると見て本命を打ったが、こちらが想像していた以上に強いパフォーマンス。走破時計1:19.7は一昨年の阪神カップのグランアレグリアともそこまで差のないものですし、今回もまたもな競馬ができればまず上位争いになるんじゃないだろうか。このあとどこを目標にするかも微妙なので仕上げてきそうですし、中内田厩舎と川田騎手はこういうタイミングでよく走る。 |

| REVIEW |
|--------|
|        |

※文字色の意味2021/2/28

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

コース特徴

阪神芝1400mはテンのラップが速くなりやすい。その上で最後に上がりがかかる特殊な芝1400m適性が要求される舞台。

馬場レベル&バイアス

B=やや高速

血統傾向

今年に入ってから阪神芝1400mの血統傾向を見ると、ロードカナロア産駒の成績が非常に優秀。京都牝馬雨テークスでもロードカナロア産駒が1、3着に走りましたし、実際に父ロードカナロアもこのレースを優勝した実績あり。

展開

レシステンシア、ロードアクアあたりが逃げる展開。この条件は上級戦だとベースが流れますし、平均ラップで能力と適性が問われる展開になります。

データなど特記事項

×7歳以上で前走10着以下 (0-0-0-31)  
×牝馬で当日10番人気以下 (0-0-0-12)  
×関東馬で当日9番人気以下 (0-0-0-16)  
×前走OP特別で10着以下 (0-0-0-12)  
×間隔中9週以上で当日10番人気以下 (0-0-0-20)

危険な馬

カツジ=とにかく據まるとダメな馬で、スワンSは奇跡的に超スローで逃げられたのが勝因でフロックだろう。武豊騎手が乗るとなるとオーソドックスな競馬になりそうですし、そういう競馬では無理だと思います。

妙味大な馬

ダノンファンタジー=前走は1400mへの距離短縮で一変すると見て本命を打ったが、こちらが想像していた以上に強いパフォーマンス。走破時計1:19.7は一昨年の阪神カップのグランアレグリアともそこまで差のないものですし、今回もまたもな競馬ができればまず上位争いになるんじゃないか。

穴馬

メイケイダイハード=もうとにかく阪神コースしか走らない馬で、こと阪神コースに限定すればほぼパーフェクトな戦績。マイルCSも展開合わない中でレシステンシアと小差ですし、前走の洛陽Sは信じられないぐらいの超スローに泣いた格好。1400mの距離は久々ですがもともとマイルより合いそう。

|        |      |      |
|--------|------|------|
| 想定時計   | 上3F  | 下3F  |
| 1:19.8 | 34.2 | 34.2 |

想定ラップタイム

12.0 -10.8 -11.4 -11.5 -11.4 -11.0 -11.7

Copyright (C) 2014 - KAZ  
AllRightsReserved.  
本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

| 枠番 | 名前        | 騎手  | 印  | 総合評価 | 想定人気 | PREVIEW                                                                                                                                                                        | 結果 | REVIEW |
|----|-----------|-----|----|------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|--------|
| 1  | メイケイダイハード | 松若  | ★  | B    | 11   | もうとにかく阪神コースしか走らない馬で、こと阪神コースに限定すればほぼパーフェクトな戦績。マイルGSも展開合わない中でレシステンシアと小差ですし、前走の洛陽Sは僅じられないぐらいの超スローペースに泣いた格好。1400mの距離は少々ですが、もともとマイルよりは1400mぐらいの方が良さそうな馬ですし、ここはスムーズに立ち回れば大穴を開ける可能性も。 | 0  |        |
| 2  | ダノンファンタジー | 川田  | ◎  | A    | 1    | 前走は1400mへの距離短縮で一変すると見て本命を打ったが、こちらが想像していた以上に強いパフォーマンス。走破時計1:19.7は一昨年の阪神カップのグランアレグリアともそこまで差のないものですし、今回もまたもな競馬ができればまず上位争いになるんじゃないだろうか。                                            | 0  |        |
| 3  | カツジ       | 武豊  | 消  | D    | 5    | とにかく揉まれるとダメな馬で、スワンSは奇跡的に超スローで逃げられたのが勝因でフロックだろう。武豊騎手が乗るとなるとオーソドックスな競馬になりそうですし、そういう競馬では無理だと思います。                                                                                 | 0  |        |
|    | ロードアクア    | 田中健 | 消  | D    | 13   | ここ2戦はベスト条件で馬場も展開も恵まれていた印象。それでいて粘れていないとなると、距離延長で重賞では厳しいそうだが。                                                                                                                    | 0  |        |
| 5  | メイショウチタン  | 幸   | 消  | D    | 9    | 戦績イメージ通りで芝1400m専用機の持続力型。ここも適性は合いそうだが、さすがにいきなりの重賞挑戦では相手が悪すぎる感じはします。                                                                                                             | 0  |        |
| 6  | ミッキーブリランテ | 和田竜 | △5 | C    | 8    | とにかく折り合いさえつけば・・・という馬で、前走はマイルの外枠ながらギリギリで折り合いがついて大穴激走。もともと1400mぐらいで内枠を引ければやれていいはずで、阪神カップは外枠で前に壁を作れなかったのである程度は度外視可能。今回は内枠が引ければ、という感じだろう。                                          | 0  |        |
| 7  | クリノガウディー  | 岩田望 | △4 | C    | 4    | 折り合い難があるが1200mでは忙しいタイプの馬で、基本的には1400mぐらいが適性ベストと考えて良さそう。ただ、前走でスプリント戦で無理矢理に先行策を取ったことで折り合いが難しくなりそう。そこからの距離延長で重賞成績はイマイチな岩田望騎手となると・・・                                                | 0  |        |
| 8  | レシステンシア   | 北村友 | ○  | B    | 3    | 昨年の牝馬クラシック路線で唯一デアリングタクトと互角に戦っていた馬。マイル前後の距離では相当に強いはずで、この距離もファンタジーSを勝利しているので問題なし。マイルGSの内容が少ししなかったが、今回は調教時計を見ても仕上がっているようで、まともなら勝ち負けになるだろう。                                        | 0  |        |
| 9  | タマモメイトウ   | 古川  | 消  | E    | 17   | 一連のレース成績を見てもタフ馬場の芝1200mで展開向けば、、という馬。阪神カップの内容を見てもここでは無理だろう。                                                                                                                     | 0  |        |
| 10 | インディチャンプ  | 福永  | ▲  | B    | 2    | これまでのマイルG1実績を見ても能力に関してはここでは抜けた存在。ただ、阪神カップのレースぶりを見ても、激流の1400mは若干忙しそうなる印象を受けた。その前走はマイルGSで仕上げてから一応の出来にあったと思うが、今回は休み明けでどう考えてもここが目標ではないでしょうし、ここは能力だけでここまでやれるか。                      | 0  |        |
| 11 | ザイツィンガー   | 国分恭 | 消  | E    | 12   | オープンレベルで差しの効く条件なら十分にやれて良さそうな馬。ただ、今回は決着時計が1分20秒を切りそうな1400m戦となると、さすがに差し届かないように思います。                                                                                              | 0  |        |
| 12 | コンパウンダー   | 吉田隼 | 消  | E    | 15   | 1200mで差し馬場に乗りて差し込んでくれるようなタイプ。今回は高速馬場で1400mで重賞となると厳しいだろう。                                                                                                                       | 0  |        |
| 13 | ジャンダルム    | 荻野極 | △1 | C    | 7    | ここ2戦のレース内容を見てもジャンダルムの子供らしく短い距離に適性を見せている感じ。阪神カップも内枠なら3着はあったかもしれないし、今回も枠順や乗り方次第でチャンスあってもいいんじゃないだろうか。                                                                             | 0  |        |
| 14 | トライン      | 池添  | △2 | C    | 6    | 折り合い難がある馬で、前走の東京新聞杯はそのリスクを負ってでも勝てる位置で競馬をした結果、伸びず。1400mは一度しか使っていないので適性的にどうか微妙な部分はあるが、グッと溜める騎乗ができればここは走れてもいいはず。                                                                  | 0  |        |
| 15 | ブラックムーン   | 藤井勘 | 消  | E    | 16   | さすがに年齢通りに衰えている感じ。もう重賞では厳しいだろう。                                                                                                                                                 | 0  |        |
| 16 | メイショウキョウジ | 酒井  | 消  | D    | 14   | 一時期は完全にスランプだったが、前走で復調傾向。とは言え、外差し馬場を完全に利してのものですし、今回は距離延長で重賞となると厳しい。                                                                                                             | 0  |        |
| 17 | ベストアクター   | 団野  | △3 | C    | 10   | 昨年の阪急杯の覇者。まだレース数を使っていないので衰えはないかもしれないが、常識的にこの休み明けは評価しづらい。                                                                                                                       | 0  |        |
|    |           |     |    |      |      |                                                                                                                                                                                |    |        |